

平成27年度

理事会（第3回）
議事録

平成27年10月10日（土）

山口県介護支援専門員協会

平成27年度 山口県介護支援専門員協会 理事会
議事録

1 日 時

平成27年10月10日(土) 午後1時30分から午後4時まで

2 会 場

山口県セミナーパーク リハビリテーション実習室

3 出席者

(1) 理事

定数 31名

出席者数 21名(うち委任状出席4名)

出席者名

佐々木啓太	塩見昌丈	林 浩二	頃末能宏	堀田慎一郎
渡邊康浩	木村友和	三井栄三	関永里美	脇村敦子
河本好英	山本亜紀	末富琢磨	山本史彦	岩神亜紀
藤本真樹	福谷治夫			

委任状出席者

横山具寛	景浦 佑	藤本英樹	東郡富美江	
------	------	------	-------	--

(2) 監事

定数 2名

出席者数 0名

(3) 顧問

定数 1名

出席者数 0名

(4) 事務局

福祉研修センター 主幹 熊谷聖 嘱託 福本かおる

4 報告事項

日本協会の動向について

5 上程議案

第1号議案 各部会の活動報告

第2号議案 第12回山口県ケアマネジメント研究大会について

第3号議案 永年表彰者の承認について

第3号議案 法人化に向けた活動について

6 その他

7 審議の経過

佐々木会長

挨拶の後、本日の理事会議事録署名人の選出について、次の理事を指名し、両名の承諾を得た。

塩見昌丈

頃末能宏

続いて報告事項、日本協会に動向について、平成30年の改定に向けて検討が始まっており、ケアマネがどのような動きをしているか、厚労省、日本協会よりアンケート調査の実施があるため、適切に回答して欲しい。プロセスの評価、アウトカム、結果の議論も行われてい

る。新役員体制について、前回の社員総会で承認された方の紹介があった。中国地区は岡山県堀部会長が常任理事に、ブロック理事は引き続き橘副会長が代表として出ている。相談役に濱田氏が就任された。日本協会の運営状況について、協会会員は2万2千人となっており、5か年計画として会員数7万人と鳥取、愛媛の支部化を目指していく。会員数の増強について各ブロックで会員数の増加を目指している。鳥取が支部化されていないため中国ブロックで協力して会員増を目指していく。

日本協会でも更新研修Ⅰ、Ⅱ等の法定研修テキストを作成したので、使用していただきたい。当会としては実務従事者基礎研修しか受けていないため、主に研修を実施している県社協に働きかけをしていく。実務研修のテキストは日本協会で作成できなかったのか質問をしたが、長寿社会開発センターが例年作成しており、ケアマネになる前を長寿社会開発センターが担当し、ケアマネになってからを日本協会が担当するとの報告がされた。支部長会議における意見集約について理事へ意見を伺い、県協会に取りまとめ、日本協会へ意見提言を行った。今回の支部長会議では回答はなかった。

報告事項について質疑を求めたが特にないため、協議事項第1号議案各部会の活動報告について、各部部長より説明をいただく。

堀田理事 広報事業部では協会日より第1号を9月中旬に発行し、広報誌のアンケートを行ったが、地域の研修、活動情報を詳しく掲載して欲しいとの意見があった。スマートフォンアプリの開発について今年度具体的に協議を行う。10月24日(土)の交流会として美祢秋吉台でハイキング&バーベキューを開催するが、10名程度の参加となっているので、地域でお声掛けの上参加頂きたい。

岩神理事 生涯研修部では12月26日に開催の医療ニーズ研修のシンポジストについて、訪問看護師、県薬剤師会を通じて薬剤師、リハビリ関係者、介護支援専門員、当事者の方を調整している。1月頃日本協会の発送があるため、3月開催の認知症とうつ病研修、看取りの研修、次年度4月5月開催の研修案内を会員宛に発送予定。法定研修受託の兼ね合い、県から基礎研修は協会独自で開催して欲しいとの依頼もあるため、次年度の研修企画について検討していく。地域医療介護総合確保基金の事業提案が次年度もあるため、医療ニーズの研修で3年間助成を受けているが、次年度の研修に対しても申請を行う。

佐々木会長 調査研究について法律の解釈等Q&Aを作成し、日本協会へ精査して欲しいとの依頼をしたが、県に確認して欲しいとの回答があったため、県の介護保険班に確認を依頼する。山口県介護保険研究大会の発表に二井部長が取り組まれている。今後制度の検証等研究職を強めた活動をしていく。

木村理事 公益事業部では社会資源の情報収集として地域へ依頼し、光、長門の情報をHPにアップしている。

研修で「県協会のお願いアンケート」を配布した回答内容について、分類毎に精査し、各部で回答いただける内容についてHPへ掲載する。

佐々木会長 協会の活動に反映できる項目をまず公益事業部で整理してもらい、

詳細をHPに掲載する。広報誌で会の運営に繋げていく等のお礼を伝える。

組織総務部の活動について、ケアマネジメント研究大会の参加者が現在180名となっており、例年より出だしは好調である。地域にお声掛けをお願いし、230名程度の参加をいただきたい。あわせて抽選会の申込みも40名となっているので、申込みをお願いしたい。プログラムの確認について主催者挨拶を学会理事長白澤先生からもいただく。永年表彰者が今年度は12名となり、各地域より1名ずつ壇上に上がっていただく予定としている。10時30分から基調講演、12時から昼食休憩となるが、出展ブースの紹介DVDを流す等、ブースを見て頂きたい。午後から研究発表を地域包括ケアシステムと多職種連携のテーマ別に、2会場で開催。15時から公開地域ケア会議を模擬的に開催する。最後にお楽しみ抽選会で閉会となる。

当日の役割分担について研究発表が分科会となるが、流れについては昨年度と変わらないので、役割を各自確認いただきたい。集合時間は常任理事、組織総務部が8時、その他理事、地域受付協力員は8時30分に研修室101号室に集合。昼食は用意している。

第2号議案について質疑を求めたが特にないため、第3号議案永年表彰者の承認について、今回示された12人の候補者について満場に諮ったところ、全員異議無く承認された。

第4号議案法人化に向けた活動について、法人登記等諸手続きについて、合い見積もりの結果、司法書士法人みらいの山本先生をお願いする。11月2日に次回法人化委員会を開催し、登記内容、諸手続きについて協議を詰めていく。一般社団法人設立に関して必要な書類、定款について公益社団の福岡県と職能団体から一般社団を取得した三重県を参考にしながら作成する。

法人化後の役員体制について現状をあまり変えず、組織総務部に公益事業を統括した部、法定研修部を新たに作成する。理事の選出方法について地域会員100名に対し1名の選出とする。事務局体制について実務研修の受託を目指しており、受託が出来た場合に、職員2名体制で、業務が煩雑な部分についてはパート職員を雇用する。事務局場所について山口県社会福祉会館4階に設置し、光熱費のみの支払いで、賃借料はかからない。社会福祉会館の会場を3割引きで使用できるため、研修会場として使用いただきたいとの意向もあった。今後のタイムスケジュールについて法定研修の受託については県の判断となるが、法定研修の受託を受け、12月に事務局員の決定。法人登記の時期について、県より研修の認可を受ける際に、法人が必要となるため、前倒しで2月頃に法人化を行う可能性がある。理事の体制について現行でいくか、新体制になるかは検討していく。

山本史彦理事 外部理事について県医師会の候補があるのか。

佐々木会長 医師会の介護保険担当等、医師会との会議があるので相談する。医師会とのパイプを持つことは必要である。他団体との連携として、歯科医師会より研修の提案もいただいている。他団体と連携を図っていく。

- 三井理事 体制についてはこのままでスムーズに行けばよい。
- 藤本真樹理事 地域代表から上がってくる理事の中に常任理事等が含まれるのか。
- 佐々木会長 地域から上がってくる理事に含まれる。地域から上がって来ない方で、県として有能な方の選出枠を会長推薦枠としていたが、今後会長推薦枠の有無について検討する。理事会は委任状出席が認められないため、理事の人数を整備し、協力員として増強を図っていく。
- 岩神理事 生涯研修部と法定研修部を分けた場合の体制について。
- 佐々木会長 実務研修、主任更新が受託できた場合に、外部講師に依頼が必要のため、中国地方での講師バンクを検討しているが、講師調整等負担が多くなっていく。統括した方が良ければ、研修部として生涯担当、法定研修担当の組織分けをし、部長は1人でもよい。そこが1本になれば公益事業部を残す形になる。受託できる研修が不明瞭なため今後の検討となってくる。
- 頃末理事 年度内に法人登記した場合、現在の役員体制、任期等はどう変わるのか。
- 佐々木会長 役員の任期が次年度5月末のため、年度内に法人化する場合は任意団体のため任期を年度内で区切らせていただく可能性もある。もしくは、総会まで任意団体の任期を残し、新しい法人格での新役員体制も進めて行く等、次回法人化委員会で検討していく。認可の際、設立時社員の申請には2名が必要となるため、会長、副会長を考えており、設立理事を増やしていくこととなる。法人化登記に関する諸経費については19万8千円となるが、経費が掛かる部分として備品の購入が主になってくる。リース等の精査が必要となってくるので、諸経費についても理事会で提示する。

と き 午後4時

この議事録の内容が正確であることを証するため、署名捺印する。

平成27年10月10日

山口県介護支援専門員協会

議 長 _____ 印

署名人 _____ 印

署名人 _____ 印